

ボランティアスタッフ日記 ブイログ

いかにんじん

December 13, 2012

寒い日が続いておりますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか？

今年もあと数日で終わり、新しい年を迎えようとしています。

さて、お正月の思い出というと、私が小学生のころは、横浜の伯母の家に親戚一同が集まって、毎年とても賑やかなお正月を過ごしていました。私の母は、きょうだいが多く末っ子でしたが、東京近郊に住んでいるきょうだいの家族が集まっていました。

お正月は、おせち料理や雑煮と一緒に並んでいたものが「いかにんじん」でした。「いかにんじん」が必ずお正月にはあり、私の好物だったので、結婚した妻に「いかにんじん」の話をしたところ知らない聞いてびっくりしました。当たり前のようにあった「いかにんじん」ですが、実は福島県の郷土料理であるということを大人になってから知りました。私の母は福島県出身なので、うちでは当たり前のように食卓にあったのでした。

「いかにんじん」は、初冬に出回る長にんじんを使用し、保存期間を長くするために各家庭でつくられたようです。にんじんといかを細長く切って、酒、しょう油、みりんなどで味付けしたものです。あまりにもシンプルな家庭料理なので、もてなしの料理として見られなかったのですが、福島市出身の佐藤B作さんが、テレビで紹介したのをきっかけに、地域の名物としてPRされ、飯坂温泉では名物として各旅館で提供されているそうです。ご存じでない方は、ぜひ一度お試しください。



いかにんじん

いよいよ2013年を迎えます。新たな年を迎えるにあたって、みなさんいろいろと目標を立てたり、新しいことにチャレンジしようと考えている方も多いと思います。その中にボランティア活動も入れていただけたらうれしいです。ボランティアセンターでは、ボランティアに関する様々な情報を発信していますので、お気軽にお問い合わせください。(ふくとう)



この「ブイログ」は、当ボランティアセンターのスタッフが日々業務の中で感じるボランティア観、社会や地域でおきている出来事について、スタッフの視点で書き込む日記のような記事です。

ボランティア情報マガジン のあるところ 神保町地区 その2

- 梅の湯(神田神保町 2-8-2)
- 神保町地区町会連合会婦人部 (神田神保町 3-21)
- 鈴やクリーニング工場 (神田神保町 3-6-15)
- 専修大学(神田神保町 3-8)
- 神保町 柳屋(神田神保町 1-103 東京パークタワー102)
- クーレイオン(神田神保町 1-103 東京パークタワー112)
- セブンハー (神田神保町 1-13 稲垣ビル 6F)
- メンズタロー 1号店 (神田神保町 1-14)
- 満留賀(神田神保町 1-16-2)
- 満留賀 静邨(神田神保町 1-27)
- 名舌亭(神田神保町 1-34)
- (有)伊沢クリーニング商会 (神田神保町 1-58)

ご協力ありがとうございます。

ボランティアセンター 年末年始休館のお知らせ

12月29日(土)~1月3日(木)まで、年末年始のため、ボランティアセンター、ボランティアサロン・会議室は休館となります。1月4日(金)からは平常通り開館します。よろしくお祈りします。

募集中!

場所と気持ちを少しだけ貸してください。ボランティア情報マガジンを置いていただけたところを募集しています。



発行/社会福祉法人千代田区社会福祉協議会

ちよだボランティアセンター

〒101-0065 千代田区西神田 1-3-4 西神田庁舎 4階

開室日・時間 月~土曜日(祝日を除く) 9:00~19:00

TEL 03-5282-3716 FAX 03-5282-3718

E-mail volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

URL <http://www.chiyoda-vc.com/>

Facebook <http://www.facebook.com/Chiyoda-vc.com>

Twitter http://twitter.com/chiyoda_vc

※当センターのホームページは、(株)大塚商会様の社会貢献活動の一環としてご提供いただいております。